

第11回愛媛クリニカルパス研究会
『多職種チーム医療とクリニカルパス』

【Ⅲ. シンポジウム】

電子パス、使いますか？ 使いませんか？

「フレキシブルパスによるパス活動の推進」

HITO 病院

社会医療法人石川記念会HITO病院
クリニカルパス(治療方針検討)委員会 篠原 直樹

Humanity

～患者さまを家族のように想い、温かく接します。

Interaction

～患者さまとの対話を尊重し、相互理解に努めます。

Trust

～技術と知識の研鑽に努め、信頼される医療を目指します。

Openness

～心を開き、患者さまと公平に向き合います。

2013年4月1日

153床から257床へ

石川病院
ISHIKAWA HOSPITAL



稼働率
99%

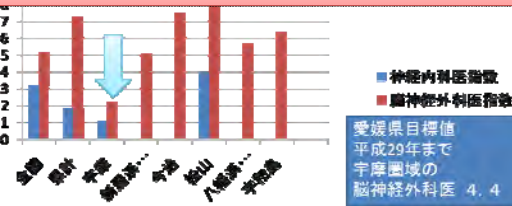


(緩和ケア病棟17床、回復期リハビリテーション病棟50床)

他の医療圏に対して10万人当たりの
医師数が少ない。

脳神経外科医師の地域偏在が顕著

医療の効率化が不可欠



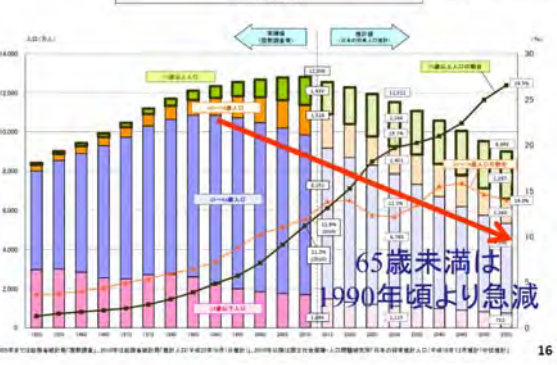
JMAP 地域医療情報システム

日本医師会

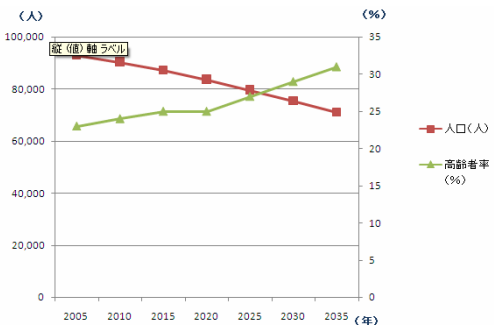
地域別統計

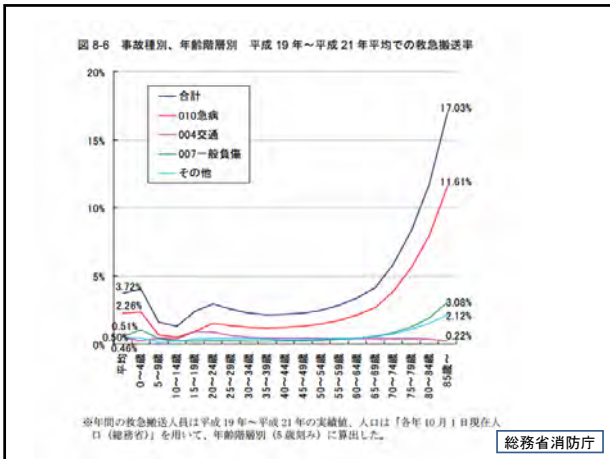
地域名	医師数 (合計) (A)	医師数(2010) (B)	医師数(2010) (B)	地域別医師 (A+B)
宇摩(四国中央市等)	164.30	90,187	0.00183	
新居町・高梁(新居町市等)	522.78	233,826	0.00235	
今治(今治市等)	363.90	174,180	0.00209	
松山(松山市等)	1,973.96	652,485	0.00325	
八幡浜・大洲(大洲市等)	296.70	356,534	0.00189	
宇和島(宇和島市等)	305.15	324,281	0.00245	
愛媛県合計	3,626.79	1,431,493	0.00253	

人口推計



高齢化率上昇
(四国中央市)





問題点からの対策をまとめてみると...

宇摩圏域は医師も少なく、たいへんそうだな...

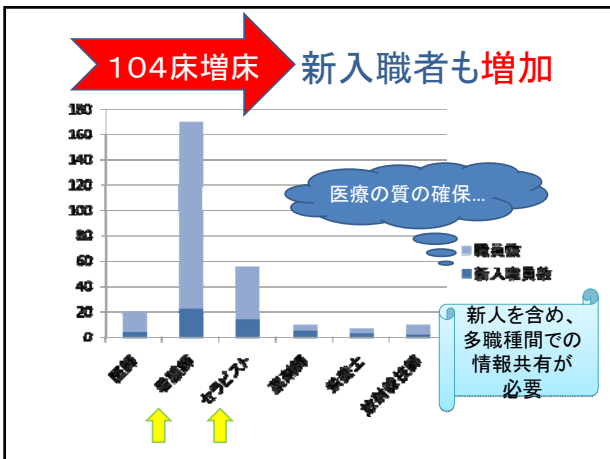
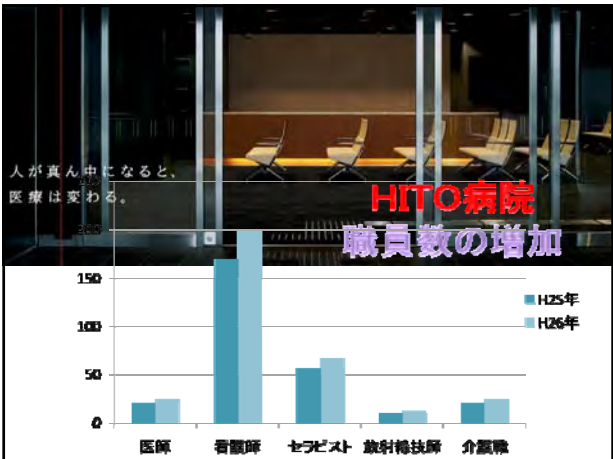
- 必要なものは、
- 業務の効率化
- 高齢者救急にフレキシブルに対応

27th THE BEST OF NEW OFFICES

病院では初受賞！

- 2014 年度 第27回日経ニューオフィス賞 (四国経済産業局長賞受賞)

オフィスワーカーが快適で精神的にゆとりを感じるような、生活の場となっている。また、感性を刺激し、創造性を高める働き方を誘発する場となっているか？ (審査基準のひとつ)



2013年6月から
ソフトウェアサービスの「フレキシブルパス」が使用可能

患者状態適応型パス Newtons2 フレキシブルパスが導入
同時にアウトカムマスター整備
BOM Basic Outcome Master

- 患者の状態にあわせて、**フレキシブル**にパスの経路を変更できる
ADLがさまざまであり、合併症を多く抱える高齢者に対応可能
- 追加指示(バリエーションオーダー)の**自動収集**ができ、バリエーション登録の手間をなくすことが可能
業務の効率化・医療の質の向上
- アウトカム達成状況の自動収集や、集計・分析機能も備えており、パスの見直しでは、**バリエーションオーダー、アウトカム評価などの自動集計**が可能

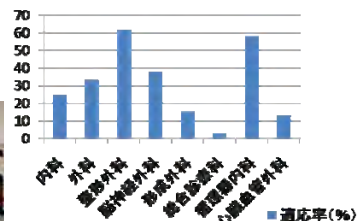
パス統計機能

徐々にではあるが、パスの改訂に活かせるようになってきているが、まだ、スタッフに十分周知できていないのが現状です。

パス使用状況（平成25年度）

- 全入院患者に対するパス使用率 **39.2%** (999/2551) 運用パス数 67

診療科別適応率（%）



4疾病の強化

「糖尿病チーム」「心臓チーム」
「脳卒中チーム」「がんチーム」

多職種連携

チーム医療の推進

クリニカルパス作成

（多職種によるグループワーク開催）

電子化により情報の共有が進む。
（院内のどこでも、いつでもみれる。）

現状の問題点

- アウトカム評価 未評価が多い！
- バリエーション登録が不十分！

評価の徹底

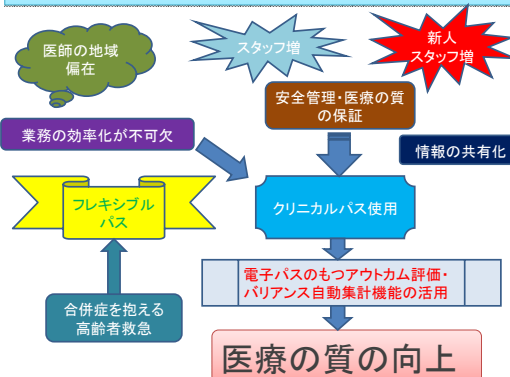
- 最大の原因は、
スタッフのクリニカルパスに対する理解不足
- 委員会からの啓発が足りない。
医療の質を改善させるためのツール
- 「クリニカルパス」≠「一括オーダーツール」

多職種による クリニカルパスの見直しを開始

- 本年6月～
毎週 月曜日 17:30～18:00に開催
（1回 1パスの見直し）
- 多職種（医師、看護師、セラピスト、栄養士、
医療事務、クラークなど）が参加
- アウトカム評価・バリエーション自動集計
- ベンチマーキングをもとに、検討会を施行。
- 各医師にパスの理解を促している。



当院が電子パスを推進する理由



理念と基本方針
HITO VISION

HITO | 病院

ミッション

「誰からも選ばれ、信頼される病院を目指す」

当院の理念の実践達成のため
電子クリニカルパスを推進します。

Humanity

～患者さまを家族のように想い、温かく接します。

Interaction

～患者さまとの対話を尊重し、相互理解に努めます。

Trust

～技術と知識の研鑽に努め、信頼される医療を目指します。

Openness

～心を開き、患者さまと公平に向き合います。